



つくも山 第192号
 平成29年12月1日
 士別神社社務所
 〒095-0008
 北海道士別市九十九山
 ☎23-2243・FAX22-2553

士別神社ホームページ

検索

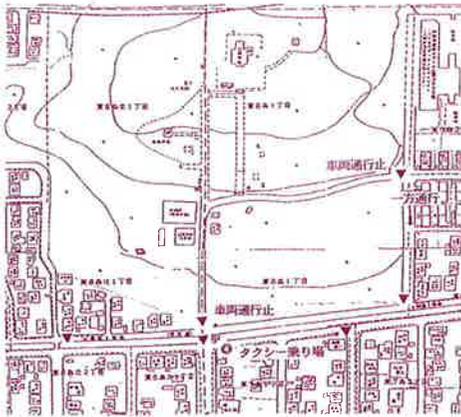
初もうで

元旦午前0時、太鼓を打ちます。拝殿のとびらは夕方5時まで開いております。
 ▼おみくじ、ハマ矢、絵馬、熊手、各種お守り等は元旦授与所又は社務所へ

▼元旦のお祓い、ご祈禱も同様受付奉仕
 つくも太鼓／午前0時より社務所前野外舞台で
 日本詩吟学院岳風会初吟詠／昼11時より拝殿奉納
 弓道初射会／午後一時より境内弓道場で

歳旦祭 元旦午前10時より齋行

おさそい合わせご参拝ください。
 下士別二之宮八幡神社では午前11時より
 空手道武徳会初けいこ／6日午前11時30分より



- ◆31日午後11時30分ー1日午前1時30分
- ◆車両通行禁止 市道士別神社通の東8北1から東8の1まで290m、市道東広通東8北1から東8の1まで260mと東7の1の130m
- ◆一方通行 市道桜丘1丁目通の東8の2の120m
- ◆午前1時30分より夕方まで一方通行で境内に入れます

古峯龍尾神社祭／1月13日午後2時より境内古峯龍尾神社
 紀元祭／建国記念の日、2月11日午前11時より
 人形供養祭／3月3日午後3時より社務所前広場で。
 不要の人形等、前日又は当日まで社務所へ!!

早朝ランニングの少年たち

紅葉の6時 南参道にて撮影／佐藤三枝子



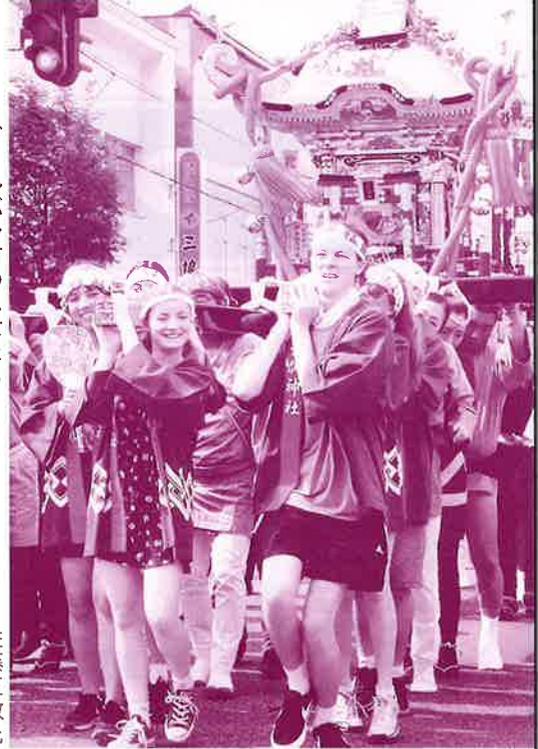
119回目土別まつり 豊饒の息吹が響く 祭りの日 好天賑わった3日間



▲お祭り楽しいね 宍戸俊夫氏
▼夏の思い出 木島喜久雄氏



▶ゴールデン市の乙女たち



佐藤正敏氏

119回土別まつりは7月14、15、16日、大野裕一郎祭典委員長はじめ役員専心奉仕、好天下、祭り一色でした。境内野外舞台での宵宮フェステ

イバルは吹奏楽民謡歌謡ショーで幕開け。15日朝8時から御例祭、9時70回目の御神幸式発興、装飾車両を列ね市中を巡り23ヶ所所駐輿祭。国道40号線中心街は交通規制、土別小僧会を核に各地みこし会に加え10年ぶりに姉妹都市臺州ゴールデン・マルワリー市から留学生も参加、威勢よく担ぎ、土別中生60人が白丁奉仕威儀物を奉持斎員伶人役員供奉員が徒歩行列で渡御しました。駐輿所毎に今年も大國舞が奉納され小餅やお菓子が撒かれ人気でした。

土別翔雲高・土中・南中・土別幼稚園の音楽行進に続きお稚児さん・子供花みこし・乙女舞・つくも太鼓と連なり、別順路で4基の

第45回お祭り写真コンテスト

42点の応募を賜り報道関係者に審査頂き、8月14日、28日、土別市生涯学習センターいぶきで写真展が開かれました。ご協力ご応募ご奉納に深謝申し上げます。

- 金賞 ゴールデンの乙女たち 佐藤正敏様
- 銀賞 大國様 佐藤三枝子様
- 銀賞 弓引 粟野 薫様
- 銅賞 お祭り楽しいね 宍戸俊夫様
- 銅賞 無病息災 渡辺 修様
- 銅賞 今年も出番がきた 近野 強様
- 入選 朝日 中山一之様
- 入選 夏の思い出 木島喜久雄様
- 佳作 元気にワッショイ 市川君子様
- 佳作 気合を入れて 佐藤正敏様
- 特別奉納42枚 剣刺町 加藤幸男様

九十九山から...

◆北光長井伸也氏は怪我快癒に奉謝、金30万円を奉献されました。
◆今夏も京都市相原満、大阪府高柳草、函館市佐藤実、帯広市瓜生和幸、美瑛町転住の観音孝則の各氏、札幌市三分一正記氏は8月奥様共々参拝、同汐川俊一氏も久し

ぶりに来社平成10年祭典委員長奉仕の想いも話され、夫々奉納金を賜りました。

◆平成29年度祭典委員会 大野裕一郎委員長は、色のぼりポール共10本・提灯花傘4本、参道装飾用長造花100本、朱塗大傘2本を、ご奉納。大野裕一郎氏夫妻は拝殿用紫染抜き紋幕を奉納されました。

◆天塩川碑斉藤昌淳氏夫人札幌市斉藤和子氏は篤志ご奉納。市内金井恵美子氏は祭典毎に鏡餅他奉献。今秋も中土別坪田公義氏は餅米一俵を奉献されました。

◆例祭前7月1日宮下自治会20余人が清掃、7日九十九大学・大学院各自治会と同窓会80余人は境内草刈社殿清掃、9日株式会社田中工業田中勝則社長はじめ50人は本殿周辺草取を夫々奉仕されました。

◆九十九山を守る会は10月15日、20余人奉仕冬囲い鼠防除他作業に汗を流されました。

◆このほか数々の奉献ご奉仕ご協力、野鳥リス餌寄贈等のまごころと併せ心から感謝申し上げます。

◆土別神社敬神婦人会創立20周年記念奉告祭は9月14日齋行されました。参集殿大広間で記念撮影 3頁上段の後、佐藤公聰名誉宮司の講話「九十九山とその昔」。記念式典は国歌・敬神婦人の歌斉唱、敬神生活の綱領、物語者黙禱、佐藤三枝子会長式辞、佐藤元保宮司と千葉道夫総代会長祝辞・道連合



会繁富よし会長の祝電披露と進んで祝賀会。創立事務尽力の百周年奈良俊雄事務局長の発声で和やかな祝宴となりました。千葉総代会長はじめ小林一男代行、鈴木勉阿達勇剛副会長、松下春春総務、田沼子進・佐藤安司前会長顧問、黒河照雄聖徳神社奉賛会長も祝意一層の奉仕活動を祈誓しました。上北紀美子氏Ⅱ道連合会長表彰

◆土別神社と土別弓道会主催の39回太幹杯弓道大会は9月24日市内外70余名参加開催されました。

少年①酒井智也②深野龍明③武石里美/何れも道立土別翔雲高校二段以下①柳田崇寿/紋別②吉村佳奈/旭川③渥美広文/旭川三・四段①中西和典/旭川②奥原匠/旭川③前田典昭/旭川

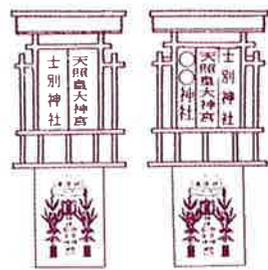
五段以上①太田志津子/上富良野②北野聖治/赤平③辻好美/富良野最高の中賞 太田志津子/上富良野金の賞 吉村佳奈/旭川

◆第47回上川管内神社関係者大会は10月13日大上川神社当番、上川町かみんぐホールで開催、当社から20人参加・当社から5氏が受賞。朝日 保氏Ⅱ上川支部長表彰 尾形幸男氏Ⅱ 同 同 柳瀬信男氏Ⅱ 同 同 景井富志子氏Ⅱ 同 同 空手道本部富田強代表Ⅱ 同 同

◆58回北海道神社関係者大会は10月24日留萌支部当番で留萌市文化センターで開催、当市から31人参加、三國清三シエフの講演、増毛巖島神社を正式参拝しました。大橋貞雄氏Ⅱ神社庁長表彰

新しいおふだをまつってお正月を

もの皆あらたまる新年を迎える前に、しめなわを新しくし、神棚をお掃除して、新しいおふだをお祀りしましょう。神棚には、天照皇大神宮と土別神社の2体を合せおまつりするのが正しい祀り方です。



生活や職業上の神様、各社の御神札も合せてお祀りしてよろしいです。

歳徳様(としがみさま)は正中中、神棚や床間など清浄

な所に張ってお祀りします。古いおふだがいっぴいになりましたら神社へお持ち下さればお納めいたします。喪のあった場合も、新しいおふだはお受けし、鏡もちなどもお供えます。

家庭や職場に中心となる神棚を祀るのは民族の美風です。新家庭や未だお祀りしていない方もぜひお祀りしましょう。神仏を拝み良い手本を示すことで、子供も見習って心豊かに生長します。お正月は家庭教育の大事な機会としても受継がれてきたのです。

平成30年、干支は戌つゆ、60干支の26番目。戌は十干の5番目、土の性、草木が勢よく茂った形。春分・秋分に最も近い戌の日が社日、地神碑の祭りが行われてきました。

戌は十二支の11番目、武器で勢いを示す意味があり、家の前で威勢を示す吠えて驚かす犬が当てられた、という説が有力です。

犬は家畜化された最初の動物、起源は3万5千年前とか人の住む凡ゆるところで生活を共にし、能力、習性を引出し役立ってきました。走力に長け、嗅覚は人の数万倍、聴力は千倍、果敢で飼主に従順。訓練になじみ、警察犬・軍用犬・番犬・斗犬・盲導犬・愛玩犬・土別ゆかりの牧羊犬から近年は聴導犬・介助犬等幅広く用いられています。わが国では縄文時代9千4



▲当社絵馬(竹内國泰氏画)

百年前の骨が発掘されています。番犬の吠え声は悪気を払うとの信仰もあり、日本犬は北海道犬Ⅱアイヌ犬など6種が天然記念物です。

文化面でも深く関わり、犬も歩けば棒に当る・犬も喰わぬ・犬猿の仲・犬の遠吠え・犬は三日飼えば恩を忘れぬ等の諺格言、南総里見八犬伝などの文芸、昭和時代は忠犬ハチ公、南極観測隊タロージロⅠの実話。玩具では犬張子があり、赤ちゃんの枕元に置いて魔除けにしました。秋田県大館市には忠犬を祀った老犬神社もあります。

お産が軽い犬、あやかって妊娠5ヶ月頃の戌の日に神社で腹帯をお祓い安産を祈願、腹帯をしめます。

神社の入り口に頑張っているのが狛犬、遠くエジプトイラン辺りに源を発し、神社の威儀物になりました。形は様々ですが、土別神社には二対あり、何れも左右でア・ウンと対称になっています。

土別市の犬の登録数は987頭Ⅱ市環境生活課調。犬に竹冠を付けると笑Ⅱ笑の異字体。笑いは最高の良薬、笑う門には福来たる。お揃いで笑顔の新年を!! (公)

厄年の厄を祓ってお役目の良い年に...

厄はらい 心身安全 祈願祭

すがすがしい新春の神前で健康と繁栄を祈誓しましょう

日 時 1月3日(水) 午前10時より1回

1月7日(日) 午前10時より1回

1月14日(日) 午前10時より1回

※社務所で受付をします。時刻20分前迄においで下さい。

祈願料 三、〇〇〇円以上のお志

当日社務所受付へ。祈願の後、厄除神符・お守り・ご神饌・長寿ばし・縁起ふきん等を授与します。

※他の期日または出張奉仕希望の方は社務所へご連絡下さい。

平成30戊戌年 厄年・祝年			
性別	数え年	生れ年	工ト 該当
女	18	平成13年	み 前厄
	19	平成12年	たつ 本厄
	20	平成11年	う 後厄
男	24	平成7年	ぬ 前厄
	25	平成6年	いぬ 本厄
	26	平成5年	とり 後厄
女	32	昭和62年	う 前厄
	33	昭和61年	とら 本厄
男	34	昭和60年	うし 後厄
	37	昭和57年	いぬ 当り年
男	41	昭和53年	うま 前厄
	42	昭和52年	み 本厄
	43	昭和51年	たつ 後厄
男	49	昭和45年	いぬ 当り年
	61	昭和33年	いぬ 還暦
	70	昭和24年	うし 古稀
女	73	昭和21年	いぬ 当り年
	77	昭和17年	うま 喜寿
	80	昭和14年	う 傘寿
共	85	昭和9年	いぬ 当り年
	88	昭和6年	ひつじ 米寿
	90	昭和4年	み 卒寿

数え年＝生まれた年を1才として数える

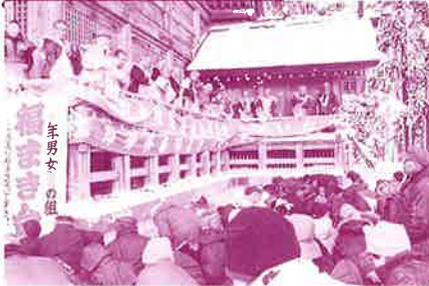
新年家祓・会社工場安全祈願始業祭・交通安全車両入魂式・機械修祓・地鎮・上棟祭・引越祓・創業開店繁栄祈願・合格祈願・他各種祭事は早めに依頼を
 ■ 神事諸祭事信仰生活上の種々のご相談は電話またはFAXでお気軽にご相談

士別神社

TEL 23-22443
 FAX 22-25003

節分祭 福まき

2月3日 2時



松納祭Ⅱどんどこやき

1月15日(月) 午前9時火入式

17日まで行います

※13日から受入れれます。
 □社務所前で、門松やしめ飾り、古神札などをお持ちの上お焚き上げ下さい(プラスチック類は燃やせません)

2月3日(土)午後2時からの節分祭に引き続き、カミシモ着用、年男、年女により賑やかに福まき、景品入りの福豆、福餅、福飴など沢山まきます。
 奉仕年男年女の受付、厄除け招福、諸願成就

1月30日迄、神社総代又は社務所へお申し込み下さい。
 平成30年の当り年、戌年生まれ、厄年歳祝、特別奉仕ほか、どなた様でもご奉仕を!!

参加初穂料 金一万円(カミシモ含)

神事奉仕、直会、福マス、戌年土鈴、絵馬、福豆、福餅ほか授与
 厄祓い祈願の受付 (祈願料は1月の厄祓いと同一)

節分の日厄祓いも受付。午前8時から正午まで随時受付奉仕します。又は午後2時40分まで社務所へおいで下さい。

はたちの旅立ち 成人祭

1月7日(日) 午後0時30分より



はればれと
 ご参拝を!!

□当日時間までに社務所へ(会費等不要)

□新成人の皆様の前途を祝い、ご活躍を祈願してお守り・お赤飯他をさしあげます。

士別神社

夜間の持ち込みは
 できません!

朝9時より

夕方4時で終了です